

## 第 18 回がん政策サミット 2020

### 「患者を良くするがん計画の評価を、みんなで分かりやすく実行しよう」

2020 年 11 月 7 日(土)、8(日) Zoom オンライン会議

主催: 特定非営利活動法人がん政策サミット

新型コロナ対策が緊急の課題になっていますが、がん対策の重要性は変わらず、患者を中心に各関係者が一体となって、がん対策を引き続き力強く推進していくことが大切と考えられます。今は 6 年間の都道府県がん対策推進計画の中間評価のタイミングに当たります。8 月に行った 47 都道府県アンケートでは回答 37 のうち、「中間評価を実施する」が 20、「未定・検討中」が 8 でした。中間評価は、「目指す姿に対してどこまで至ったか」を確認する作業で、今後の改善に結び付けられるか、ひいては将来の患者さんの状態を左右することになります。

今回のサミットでは、“実際の計画文とデータを用いた模擬中間評価”のワークをすることで、患者に成果を届けられる「正しく、効果的で、実施可能な」評価ができる力を養うことを試みます。また、今回のがん政策サミットが最終回となりますので、これまでのみなさんの活動成果を共有し今後を引き継いでいただくための「振り返りとまとめ」も行います。

### ==== プログラム ====

#### ■10 月 31 日(土) プレセッション

- 9:00 希望者接続テスト
- 10:00 初参加者向けレクチャー がん政策サミットの説明、用語の説明
- 11:30 終了

#### ■11 月 7 日(土)

- 8:30 参加者接続
- 9:00 Zoom の使い方とルール説明
- 9:15 がん政策サミット・趣旨説明 NPO 法人がん政策サミット 理事長 埴岡健一  
参加者自己紹介
- 10:45 講演 「がん対策推進基本計画の現状と課題について」  
厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課長 古元重和さん  
「患者体験調査報告」  
国立がん研究センターがん対策情報センター  
がん登録センター長兼がん臨床情報部長 東 尚弘さん  
「他領域での計画評価の実例」  
東京大学高齢社会総合研究機構 松本佳子さん
- 12:30 休憩
- 13:15 患者アドボカシー活動報告 「滋賀県の患者体験調査について」  
滋賀県 菊井津多子さん、天満清央さん

- 13:45 本プログラム:「患者を良くするがん計画の評価を、みんなで分かりやすく実行しよう」  
全体の作業説明  
① 整合性評価の説明  
セルフワーク  
休憩
- 15:15 ②実行性評価の説明  
県単位のディスカッション
- 16:10 質問 意見交換
- 16:40 まとめ NPO 法人がん政策サミット 理事長 埴岡健一
- 17:00 終了
- 18:00 ウェブ懇親会(任意参加)(飲食物はご自分で用意)
- 19:30 終了

## ■11月7日(土)

- 8:30 参加者接続
- 9:00 Zoom の使い方とルール説明
- 9:15 患者アドボカシー活動報告「患者の政策立案参画」 山梨県 若尾直子さん  
「奈良県の見える化プロジェクト」 奈良県 浦嶋偉晃さん
- 10:15 コーヒーブレイク: 立場別情報交換会
- 11:05 本プログラム:「患者を良くするがん計画の評価を、みんなで分かりやすく実行しよう」  
③ 効果評価の説明—指標値の確認  
データの探し方、読み取り方 NPO 法人がん政策サミット 理事長 埴岡健一
- 11:50 セルフワーク
- 12:20 休憩
- 13:05 ③ 効果評価の説明—数値の判断  
セルフワーク
- 13:45 ④ 費用対効果評価の説明
- 13:55 ⑤ 総合評価の説明
- 14:05 セルフワーク  
休憩
- 14:40 総合評価に対するディスカッションと県での評価実行について
- 15:20 まとめ NPO 法人がん政策サミット 理事長 埴岡健一  
参加者ひと言コメント  
クロージング
- 17:00 終了

---

会議に参加するための Zoom ID、パスワードは、10月28日(水)までに、Email でお送りします。

28日までに届かない方は、29日(木)中に 事務局までご連絡ください

(info@cpsum.org または 080-3257-2354)